

情報公開用文書（茅ヶ崎市立病院で実施する医学系研究）

西暦 2024年 2月 6日 作成

■研究課題名	本邦におけるRhD陰性妊娠の周産期転帰と管理法の実態調査
■研究の対象	RhD陰性妊婦のうち、2018年4月から2023年3月の間に当院で周産期管理を行った20歳以上の妊婦
■研究目的・方法	血液型には代表的なABO血液型以外にも、RhD血液型があります。赤血球の表面にD抗原が存在するかしないかで、RhD陽性・陰性を判断します。RhD陰性血液型の妊婦は全員、体内でD抗原に対する抗体ができるのを予防するために、妊娠中に血液製剤を投与しますが、もし胎児もRhD陰性血液型であれば、投与は不要です。妊娠中の母体血を用いて、胎児のRhD血液型を判定する方法が開発されたため、その方法を日本で導入するにあたり、実際に投与が不要な症例数が、日本でどの程度いらっしゃるかを調査します。
■研究期間	倫理委員会承認日～2025年3月31日
■研究に用いる 試料・情報の種類	試料は使用しません。 研究に用いる情報の種類は、抗Dヒト免疫グロブリン投与状況・合併症、不規則抗体関連情報、RhD陰性妊婦の背景情報・周産期予後、新生児の周産期予後です。
■試料・情報の 取得と保管方法	診療録から診療時のデータを収集します。 患者さんの名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用のIDや番号をつけてから、外部へ提供いたします。
■外部への 試料・情報の提供	あり。 東京慈恵会医科大学産婦人科学講座へ情報提供 質問事項を書面に記載し追跡可能な方法で郵送します。
■研究組織	東京慈恵会医科大学産婦人科学講座：高橋 健
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで、電話またはFAXにてお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒253-0042 茅ヶ崎市本村5-15-1 茅ヶ崎市立病院産婦人科（研究責任者）高梨 裕子 電話番号：0467-52-1111(代表) FAX:0467-54-0770</p>	